昭和24年5月23日
（第三種郵便物認可）

第396号　大分市報　発行日　毎月1日、15日　昭和38年1月1日　（一）

大分市報

発行所　大分市役所
編集兼発行人
大分市役所代表者
三木　福　書

年頭にあたつて

大分市長　上田　保

市民の皆様、昭和三十八年の新春を迎え誠におめでとうございます。本年は私が大分市長として初めて公選されましてから実に十六年目のお正月であり、市長としての最後のお正月であるだけに年頭に当つて過ぎ去つた年月を省みて感慨ひとしお深いものがあります。

私は市長に就任以来今日までただ一途にわが愛する郷土の復興と将来の発展を念願し努力を続けて参つたのでありますが、不敏にして力足らず十分市民の皆様のご満足頂けなかつた点も多かつたことを反省して誠に申訳なく思つておるのであります。

然しながら今日の大分市は、お蔭を以つて私の市長就任当初の面影は夢にも留めない程面目を一新し、あらゆる面にわたつて新しい発展隆昌への道を辿りつつあることは誠にご同慶に堪えません。これも偏に市民皆様の旺盛なる建設意欲と市政に対する心からなるご協力によるものであつて私の深く感謝申上げている処であります。

申すまでもなく今日の大分市の発展を更に大きくクローズアップしたものは、何と云つても大分鶴崎臨海工業地帯造成の大事業であります。殊に近代工業の花形である重化学工業なかんづく九州石油富士製鉄誘致の成功とこれを中心とした工業開発の機運が急速にもり上り、これによつて大分市が将来日本の新しい経済開発の拠点として新しく一歩を踏み出したことであります。

そこで新しい大分市が近代工業都市として相応しいあらゆる面における施設を充実し、市民の福祉を増進する為に新産業都市の指定を受け最も合理的な新しい都市を建設する必要から大分市を中心として鶴崎市、大分町、大南町、坂ノ市町、大在村の六市町村の合併促進に踏み切つたのであります。

然るに、幸いにも昨年は経済情勢の変化から一時その実現が憂慮されていた九州石油もいよいよ工場建設工事に着手したのみならず、今まで難航を続けていた合併問題も旧臘押迫つて漸く六市町村の意見の一致を見るに至り、ここに「大大分市」実現のきざしを見出したことは誠に慶祝に堪えないところであります。

かてて加えて農村方面におきましても連年の豊作の上に昨年は何らの風水害もなかつたのみか、更に史上最高の豊作が伝えられ、重ね重ねの喜びで、いよいよ心の弾む思いが致しているのであります

私は市長として最後の年頭に当つて大分市がこうした重なる喜びをもつて前途の明るい希望に満ちた新年を迎えることが出来ましたことに心から感謝と祝福を禁じ得ません。

「今年こそは、今年こそは」と市長就任以来毎年同じ覚悟を繰返し努力して参つたつもりでありますが、今は日暮れて道遠しの感はありますが、ただ僅かにしか残つていない任期中も全力をあげて市政の遂行に当り、市民皆様の多年のご支援にお報い申し上げたい覚悟であります。

年頭に当つて、市民皆様のご健康とご多幸をお祈り致します。

年頭のごあいさつ

大分市議会議長　川上　勘一

皆さん明けましておめでとうございます。

昨年は、さしたる災害もなく、引き続き大豊作に恵まれ、さらに憂慮された経済不況も本市経済界には左程の影響もなく、いよいよ好転のきざしのうちに過ぎ去り、市民の皆さまには希望に輝く多幸な元旦をお迎えになられ清々しいお気持ちのうちに新年の訃をたてられていられることと存じ心からお慶び申し上げます。

本年は、ご承知のように、わが大分市は市民の皆さまの限りないご愛情とご協力により、いよいよくお伝え申し上げ、併せて各位のご意見を拝聴いたしたく説明会開催の準備をいたしています。

何卒この際市民の皆さまの一層のご理解あるご協力を賜りますと共に市議会に対しましても、この上限りないご指導ご鞭撻を謹んでお願い申し上げる次第であります。

最後にこの伸び行く大分市の原動力である皆さま方のご家庭のご繁栄とご多幸を衷心より念願いたしまして年頭のごあいさつといたします。

三月には六市町村合併が実現し、「大大分市」の実現が見られようという誠に希望に満ちた年であり名実ともに瀬戸内海に面する九州の表玄関として新発足し、臨海工業地帯造成の進展と相俟つて計画的な近代工業都市としてその建設に全市民心を新にして一丸となつて邁進しなければならない年であらうと存じ同慶にたえません。

市町村合併問題につきましては近く市民各層代表者の方々に対してこれまでの経過等についてくわしく

寄付のお礼

【総額六万参千円也】

このたび大分市社会福祉協議会では、十二月七日より十二日二十一日の間に次の方々からご寄付を受けましたのでご芳志のほど厚くお礼申し上げます。

香典返し寄付

本町四丁目　糸園呉服店　殿
岩田町四丁目三組吉岡　貴子　殿
高城東四組　石本　秀子　殿
米屋町四丁目　平岡　敏子　殿
曲　三組　庄　照夫　殿
堀川町一組　西　マチ　殿

生徒は毛糸編肩かけ材料八〇枚を神戸製竹大分工場長は竹杖六〇本を、また大道小学校五年二組の

冨岡　二組　副　雅幸　殿

病気全快見舞金もどし

花津留十六組　江上　始　殿

指定寄付

歳末たすけあい期間にちなんで養護施設へとて神理教青大分支部よりましたので厚くお礼申し上げます

冬休みは規則正しい生活を

交通事故には気をつけて

十二月二十五日から市内の小中学校は冬休みに入りました。子どもたちは寒さのため、またお正月等でどうしても不規則な生活になります。休み中は病気や交通事故等の禍いをまねかないようまた、健康に気をつけるようにしたいものです。

お宅のお子さんにも次のことを実行し、冬休みを有効に過すようご指導下さい。

一、きまりよい生活を

寒くても元気にとび起きましょう。たいていの日は朝十時までは学習をしましょう。そのあとであそびましょう。

夕方は五時のサイレンでお家にかえりましょう。さかり場をおそくまでうろついているとまちがいをおこすことが多いので、日の暮れないうちにお家にかえりましょう。

二、きめられた学習について

冬休みの友や宿題はきちんとかたづけて、二十分間読書などつづけてしましょう。

三、お手伝い

お家のお手伝い、おつかい、おそうじなどすすんでしましょう。おるすばんでは、火に気をつけましょう。

四、けがをしない休みにしましよう

自転車の二人のりはぜつたいやめましょう。横だん歩道も気をつけて下さい。

外での遊びも、せまい道や道路はいけません。

五、たのしいくらし

きめられた区域以外はよみないこと。健康に気をつけて二学期も元気に登校しましょう。

校区外からの通学はいけません

きめられた校区外から、学校に通うことは許されません。

バスや自転車の通学は危険ですから中学校のほんの一部以外は禁じてあります。

学区外通学の方はこの休み中に教育委員会まで届けて正常な学校におもどり願います。

その場合、市民課へ行つて住民登録変更の必要があればそれをすませて、そこに備えつけの入学用紙に住民登録済みの捺印をして教育委員会学校教育課までおとどけ下さい。

訂正

前号の市報でお知らせしましたし尿のくみ取り業者の電話番号がちがつていましたので訂正します。

大分清掃社
電話②—七六五八番

関係町内の方には大へんご迷惑をおかけしました。訂正しておわびします。

清心園へ寄贈と慰問

おとしよりは大喜び

大分市の養老施設「清心園」には各方面からいろいろなご慰問、ご寄贈があり、日頃恵まれないおとしよりたちを喜ばせていますが「歳末たすけあい運動」の行なわれた十二月中には次の方々からご慰問、ご寄贈があり、おとしよりをはじめ関係者一同心から大へん感謝しました。

十二月十八日
大分友の会員（会長武田アサ緒氏）は清心園を訪れご慰問の上、老人達に前かけ一枚、菓子一袋づつをご贈呈下さいました。

十二月十九日
大分県美容理容学校生徒は清心園を訪れ散髪慰問し、大道町五丁目神戸製竹大分工場長は竹杖六〇本を、また大道小学校五年二組の生徒は毛糸編肩かけ材料八〇枚を

十二月二十一日
別府市明星学園の生徒さん約四十名が来園し、いろいろとおとしよりを慰問しました。

なお、このほか長池町婦人会「おもと会」をはじめ各種団体が毎日頃清心園を訪れ、おとしよりを慰問しています。

紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

写真大喜びおとしよりは慰問の子どもいかわい＝写真

一月は国民年金保険料の納期月

国民年金保険料の十月、十一月及び十二月分の納期限は、一月末日となつています。

保険料を納期内に納付しておかないたとえば、身体障害者になつたり、母子家庭になつたり、あるいは両親が死亡され子どもさんだけになつたりして、当然国民年金制度から障害年金、母子年金、遺児年金を受給できる場合でも、その年金が受給できない結果となりますので、保険料は必ず納期内に納付して下さい。

市では皆様方が保険料を容易に納付できるよう町内ごとに国民年金保険料納付組織を設けていただいていますので、その組織を通じて納付されるようお願いします。

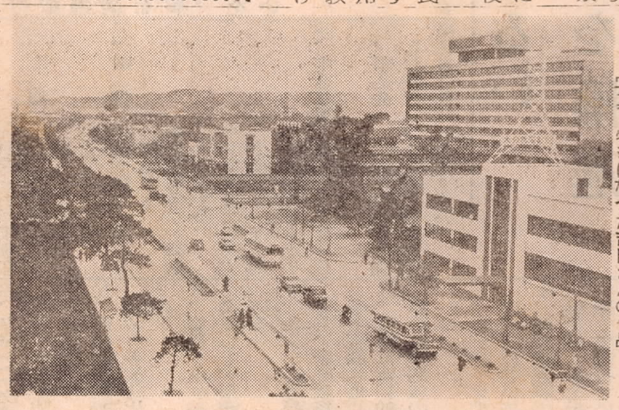
第十二回 みかんの立木品評会

入賞者が決まる

第十二回柑橘立木品評会が十月中旬市内のみかん園で行なわれ、入賞者がこのほどきまりました。この品評会は三人グループ二アール以上のみかん園について樹勢やみかんの型や色、品質、収穫量等について調査したもので、入賞者は次のとおり

優等賞　下八幡支部
一等賞　志手第一支部
二等賞　田の浦第一支部
三等賞　金谷迫支部
東八幡支部
田の浦支部
椎迫支部

大分市観光写真入選者決まる



写真＝特選になつた吉田さんの作品

大分市観光協会で募集し日市役所講堂で主催者側で審査した大分市観光写真は一五八点でありました。十二月十九日結果次の通り入選者が決定しました。

なお表彰式は、二十七日午後二時より講堂でおこなわれました。

特選　大分市浜町　吉田　政司
準特選　別府市東蓮田町佐藤春美
別府市旭通　田辺　義男
入選　大分市千才　竹内　宗照
今津留町　小田　美震
南王子町　末松　啓治
東萩原上東町安藤　敏
別府市此ノ花田中康次郎
別府市秋葉通山本　善丸
別府市中浜筋利光　貢一
大分市新川東濱島　孝子
大分市王子町菅　かおる
大分市牧　藤原しげる
別府市南校区金長　峯生
大分市新川東濱島　寿昭
（二点）
大分市浜町　吉田　政司
大分市中島　前田　文雄
大分市中島　前田　文雄
大分市南太平寺樋本富夫
（二点）
鶴崎市三佐板屋原田　浩
大分市東新町後藤次比虎
大分市東萩原　安藤　敏
大分市顕徳寺　鶴田真清
（二点）
大分市王子町　菅かおる
大分市今津留　吉田　忍
（二点）
大分市上野六坊岡崎幸信
大分市牧　藤原しげる
（二点）
別府市東蓮田町佐藤春美
別府市南区　松田茂次郎
（二点）
別府市流川　加藤　婆倉
別府市住吉町石崎　浅香
別府市中浜筋利光　貢一
（二点）
大分市新川東濱島　寿昭
（二点）
〃　濱島　孝子
大分市城崎町鵜野　勇
大分市大道町中村　隆一
別府市旭通田辺　義男

保育所にプレゼント

サンタのおじいさん

十二月二十四日市では十一の保育所のよい子たちへ、クリスマスのプレゼントをしました。上田市長が大きな袋を肩にかついだサンタのおじいさんにふんして各保育所のよい子たちを訪問し、お菓子のプレゼント。子どもたちはクリスマスにちなんだ童謡を歌つて迎えたり、サンタのおじいさんにきれいな首飾りをかけたりして大喜びでした。

新入学児童に入学通知書

今年四月十日小学校一年生に入学できる人は、昭和三十一年四月二日から昭和三十二年四月一日までの出生のお子さんです。

一月十日頃までに学校をとおして入学通知書をおとどけしますが該当の年令の子供さんに通知が行かない時は、すぐ教育委員会までご連絡下さい。

病気やその他で小学校に入学ができない方も、委員会におとどけ下さい。

新成人者に案内状

市教育委員会は一月七日頃までに新成人者に案内状をお届けします。昭和十七年一月十六日から昭和十八年一月十五日までに生まれた方で、案内状の届かない方は一月十日までに市教育委員会社会教育課にご連絡下さい。

コロンビア、トップライト

南日本国道を行く

ラジオ放送　一月三日午前十時

新春ラジオ番組「南日本国道」が、一月三日午前十時から十一時まで大分放送をはじめ七局のネットワークで放送されます。この放送は「コロンビア・トップ・ライトル南日本国道を行く」というタイトルで、夢のかけ橋（明石海峡架橋と南日本国道）をテーマに神戸から鹿児島に至るまでの、沿線各都市の珍らしい風物、産業を面白く紹介し、変り行く南日本の姿を浮きぼりにしようという番組です

お米の通帳の切り替え……1月10日から1月20日までの間に自治委員又は出張所で切り替えて下さい。

国民健康保険三年の歩み

年々増加する医療費

大分市が国民健康保険を開始して、第四年目を迎えることになりましたが、その間お医者さんをはじめ、被保険者のご協力とご理解のもとに順調な歩みを続けて来ました。

昭和三十五年四月一日、各方面の要望にこたえ、国民健康保険が発足しました。大分市でも、会社工場等職場の健康保険に加入していない方は一人残らず国民健康保険の被保険者となつていただき、いわゆる国民皆保険を実現したわけです。そこで、これを機会に本市国民健康保険事業のあらましを説明してみましょう。

加入世帯と被保険者

第一表は保険加入世帯数と被保険者数の一年間の平均です。毎年少しずつ減つていますが、これは職場の健康保険に加入する方が増加しているためです。

第1表被保険者の加入状況

年度	世帯数	被保険者	加入率
	世帯	人	%
35	12,460	40,667	32.4
36	12,149	39,209	30.7
37見込	11,950	38,140	29.3

利用状況

国民健康保険に医者で治療を受けた状況は第二表のとおりで毎年利用者は増加して来ており、この表でおわかりのように被保険者数は減つているにもかかわらず逆に件数は増加しています。

第2表医療費の支払状況

年度	入院	入院外	歯科	計
35年	件 3,526	件 75,311	件 19,732	件 98,569
36	4,002	83,633	19,612	107,351
37見込	4,115	88,880	20,705	113,700

このように利用者の増加と医療費の改訂、医療内容の充実のため医療費は急に増加して来ています（第二表）

このため、市から各医療機関へ支払う医療費も急に増加しており三十七年度は三十五年度に比し五九パーセントの上昇が見込まれています。

その他の給付

被保険者の方が出産したときは助産費として千円、又死亡されたときは葬祭費として千五百円をさしあげてきましたが、三十八年一月一日からどちらも二千円に引き上げられました。

健康家庭

各年度において一年間被保険者である家族全員が健康で、しかも納税成績が優良な世帯に対し記念品をおくり納税の感謝と、健康のお祝をしました。

三十五年度　四六二世帯
三十六年度　四二八世帯

これは総世帯の約四パーセントにあたります

保険税

医療費のうち市から支払う額と表裏一体の関係にある保険税は、毎年所得の伸びで少しずつ増加していますが到底医療費の増加には追いつきません。しかしながら国庫の助成や、一般会計からの繰入れで補充していますので、医療費に対する税の割合はさがつています。（第四表）

以上事業のあらましを記しましたが、今後国民健康保険は、給付割合の引き上げとか、財政の確立など沢山な問題をかかえています国の助成も強化されることと思いますが、さらに本事業に対するご理解とご協力をおねがいする次第です。

第3表

年度	総額
35	117,208.千円
36	151,640千円
37	(推定)180,000千円

一件当り費用（入院、入院外、歯科の1カ月分の平均）

年度	
35	1,189円
36	1,419円
37	(推定) 1,532円

1人当り医療費

年度	
35	2,907円
36	3,907円
37	(推定) 4,504円

第4表医療費と保険税

区分		35年度	36年度	37年度（見込み）
医療費（市支払分）	総額	円 57,418,449	円 75,405,624	円 91,106,000
	一人当り	1,412	1,923	2,388
保険税調定額	総額	42,596,650	46,916,500	52,800,000
	一人当り	1,047	1,197	1,384
医療費に対する保険税の割合		% 73.6	% 62.2	% 58.0

国民健康保険の助産費、葬祭費を二千円に引上げ

大分市国民健康保険では、被保険者が出産されたときは、助産費千円を、又死亡されたときは葬祭費千五百円をさしあげていましたが昭和三十八年一月一日以降の出産又は死亡については、いづれも二千円さしあげることになりました。

なお、昭和三十七年十二月三十一日までの、出産、死亡については従前通りとなつています。

動物映画「マルガ」を指定

第8回市民映画劇場

市民映画劇場フィルム選定委員会は第八回の市民映画劇場として「マルガ」を指定しました。

この映画は前人未踏のジャングルに生きる野生の動物たちの集りを原住民がマルガと呼んでいるものです。

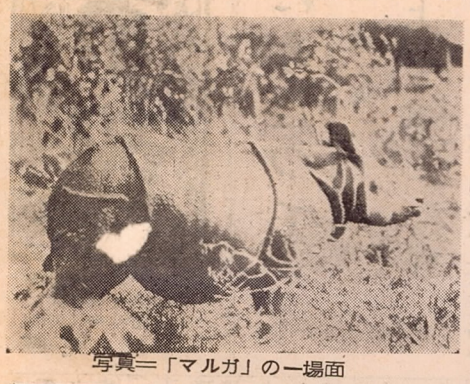
監督は、アメリカ猛獣探険家フランク・バツ氏で、上映時間は一時間二十分記録画で、面白さと緊張さをじゅうぶん味わせてくれるとともに動物たちが自分の体を最大限に活用し必死に行動する姿をみて、大自然の中に生きていくことのきびしさを人間にも教えてくれる貴重な記録です。

「マルガ」というのは、東南アジア、マレーの大自然に生きぬく野性の動物たちの集りを原住民を指定しましたがマルガと呼んでいるものです。

監督は、アメリカ猛獣探険家フランク・バツ氏で、上映時間は一時間二十分記録画で、面白さをじゅうぶん味わせてくれるとともに動物たちが自分の体を最大限に活用し必死に行動する姿をみて、大自然の中に生きていくことのきびしさを人間にも教えてくれる貴重な記録です。

「マルガ」は一月十日から十六日まで大分ロマンで上映されます。割引料金は大人百五十円、大学生百三十円、小人七十円です。

なお「マルガ」は一人シーズン持参下さい。



写真＝「マルガ」の一場面

成果あがる　町ぐるみ明るくする運動

昨年新設は三七〇灯

大分市では、本年七月から「町」など、この運動へのもりあがりがぐるみ明るくする運動」を展開してきましたが、中でも他市に先がけて実施した電灯新設、維持費に対する補助金の交付制度は、この運動の推進に大きな拍車をかけ、昨年一月から十二月までの設置灯数は一昨年同期の六〇灯に比べると、約六倍強の三七〇灯が設置されました。

また、この運動を展開するや、各町の自治委員さんはじめ、報道機関、警察、九電大分営業所等が積極的に協力されたほか、市民みなさんも心から協力され一部有志からの寄贈灯も一〇〇灯を超えるこのように、明るい町づくりの各所でみられました。

防犯灯設置状況

①37年中に新設した数

各町内で設置した数	37年1月～12月	370灯
市で設置した数	九電より寄贈された分	50灯
	市費で設置した分	38灯
計		458灯

※36年中に設置された防犯灯は60灯です。

②防犯灯現在設置数

各町内保管分	2,650 灯
商店街〃	600 灯
市関係分	230 灯
計	3,480 灯

なお各町内毎に調査した本年度の設置希望数は476灯です（7月1日調べ）

ために払われたみなさんの努力のおかげで、暗かつた路地裏も橋のたもとも明るくなり、道行く人々に感謝されています。

現在まで設置された街路灯の数は次のとおりです。

ニコニコとなんでも話せるよい家庭

親子で築く明るい家庭運動を推進

大分市青少年問題協議会では、青少年の健全な育成を図り、明るい社会を築くため次の実践事項をかかげ市民みなさんのご協力をお願いしています。みなさんの家庭でもぜひ次のことを実践し明るい家庭づくりに努めましょう。

一、親子で築く、明るい家庭運動を推進しましょう

青少年問題対策の最も重要な基盤は家庭にあります。

子どもを守り、育て、救い得るものは、親子間の人間関係にあります。そこで、円満な家庭造りを図るため、さきに制定した「子どもを育てる市民憲章」の実行に努めましょう。

二、子どもを交通事故より守りましょう。

子どもの事故は、大人の責任として、諸車の免許証所有者に交通事故防止のお願い運動をすすめましょう。

三、一般集会及びその他の会合を利用して、交通事故防止の呼びかけをしている。

四、学童に「交通安全手帖」を贈り、事故予防観念を植えつけている。

五、市内各事業所及び運転免許所有者へ事故防止の呼びかけをする。

六、警察・小中高各校補導連盟と共同して、街頭補導を実施している。

七、青少年の心配ごとについて、警察、家庭裁判所、児童相談所等で相談に応じています。

八、夜間に風紀的に悪い環境が予想される地域の実態調査をしている。

九、テレビ・ラヂオの優良番組を推せんしている。

十、市民映画劇場を開設して、優良フィルムを指定し、市民割引証を発行している。

「市民映画劇場」「しろばんば」

第七回市民映画劇場として指定された「しろばんば」が次のとおりに開かれることになりました。

上映館　喜楽日活　西新町
上映期間　二月六日～二月十二日

	表示料金	割引料金
一等	一〇〇円	八〇円
二等	八〇円	六〇円
三等	六〇円	五〇円

旧滝尾小学校敷地の売却

滝尾小学校の新築移転にともない旧滝尾小学校敷地を次のとおり売却いたします。

一、所在地　大分市大字羽田

二、面積　旧滝尾小学校敷地四、四四四・六四平方メートル（一三四四、五坪）

三、条件
イ全面積を一括して売却する
ロ土地代金は一時金払いとする。
ハ市有建物を撤去するまでは一部土地の使用はできない

四、申込期限　昭和三十八年一月十日

五、申込先　大分市役所財政課

六、申込の方法　土地売却については、財政課管理まで申込願い申し上げます。

一月六日に消防出初式

恒例の消防出初式が一月六日行なわれます。当日は午前九時に駅前を出発、中央通りを通つて荷揚町小学校に向い、そこで消防設備の点検や防火訓練を行なつたあと、市庁前特設の表彰式をします。多数の参観を願います。

なお当日は午前八時にサイレンを鳴らしますので、まちがいのないようお願いします。

盛況だつた園芸共進会

第十回大分市園芸共進会は十二月十八日から三日間県教育会館で開かれ、葉菜一〇七点、根菜八十四点、花き四十九点、果実一二七点計三六七点の出品があり、盛況のうちに終了しました。審査の結果次の方々が入賞しました。

◎葉菜の部
・特等　大城博義氏（津守）
・一等　森崎道男氏（庄の原）
三重野等次氏（中津留）
幸野　直一氏（花園）
三重野　隆氏（中津留）
・二等　中川　裕氏外十一名
・三等　三原栄二氏外四十名

◎根菜の部
・特等　野村武実氏（金谷迫）
・一等　藤田親雄氏（机張原）
中村光雄氏（机張原）
山下数馬氏（大道）
・二等　三重野又雄氏外八名
・三等　上野治徳氏外三十一名

◎花きの部
・特等　分藤マサエ氏（花津留）
・一等　佐々木勘助氏（上白木）
利根多賀雄氏（古国府）
佐々木勘助氏外四名
・二等　宮崎安明氏外十七名
・三等

◎果実の部
・特等　阿部三治氏（浜の市）
・一等　安部森平氏（駄の原）
園田　寛氏（志手）
園田守也氏（志手）
伊藤太作氏（田の浦）
奈良勝弘氏（津守）
長野　武氏（上八幡）
・二等　園田長守氏外十三名
・三等　園田直喜氏外四十九名

写真＝園芸共進会の表彰式

入居者を募集

県営住宅（城南団地）の

大分県では次により県営住宅の入居者を募集しています。希望者は県建築課へお申し込み下さい。

1 所在地
大分市永興城南団地
道順　久大線南大分駅から北に向つて徒歩で十分。又は大分バス三ケ田町よりかど停留場から北西へ歩で十五分の位置にある見晴しのよい高台（別表）

2 坪数及び家賃等

種別	建坪	戸数	予定家賃
一種簡耐平家	三六平方メートル（十坪八九）	三六戸	三〇〇〇円
一種簡耐二階	四二、五平方メートル（十二坪八五）	四二戸	三、二二二円
二種簡耐平家	三一平方メートル（九坪三七）	二九戸	二、三〇〇円
二種簡耐二階	三八平方メートル（十一坪五〇）	四四戸	二、五〇〇円

3 入居者申込受付期間
昭和三十八年一月十六日から一月二十二日まで

4 申込資格
イ現に同居し又は同居しようとする親族があること
ロ住宅に困窮していること
ハ規定の月収に適合すること

5 申込みする住宅の種別
基準月収が二万円をこえ二万六千円までの方は第一種住宅、二万円以下の方は第二種住宅

6 申込先
大分県土木部建築課（新庁舎八階）

7 申込の方法
県建築課備付の用紙に記入し同課へ提出すること。くわしくは直接県へお問い合せ下さい。

（坪数家賃等一覧表）

防犯灯の管理はみんなの協力で

現在各町内が電灯の維持費として、支出している額はおよそ町会予算の三〇パーセントを超しており市の補助金は設置費を除き、維持費は実費の一〇パーセント程度の補助にしか過ぎません。これから見ると町内の電灯料は町会予算額のトップにあるといえます。ところで、電灯が全灯完全についていればよいのですが、ついていない電灯料まで支出するようなことがあれば、これは実に無駄なことです。この無駄な支出は、どこの町内でも一つ二つはあると思います。そこで修理できるものは、すぐ修理し、予算不足のときは、一時廃灯手続きをすることも必要です。町内の電灯は自治委員さんなどが、主として管理していると思われますが、こういつたことには町内全員が日頃から注意し電灯の維持管理に協力することが大切でよくきれる電灯等については、なおさら注意が必要です。

市土木課では、今年も各町内からの申請を受付けていますが、昨年防犯灯の維持費補助金の交付申請をしていない町内は市土木課へ早目に申請して下さい。

申請用紙は土木課に準備してありますので、くわしいことは係でご相談下さい。